



2017年、世界中の決起に続き ストライキで闘おう！

17年は全世界で巨万の決起が始まる年だ！

あけましておめでとうございます！ 2017年は、世界中で巨大な決起が始まる年です。

昨年12月13日に、名護市安部の海岸にオスプレイが墜落しました。そして、墜落から一週間も経たないうちに飛行を再開し、年明け6日から事故原因となった空中給油も再開されました。絶対に許すことはできません。沖縄全土で怒りが燃え上がっています。

昨年は、東大出身で電通に務めていた女性の過労自殺も報道され、全社会的に今の政府や社会の下では生きられないということが明らかになりました。

その一方で、パククネ大統領を職務停止に追い込んだ韓国のゼネストを軸にした巨大デモの闘いは、世界中の人々に不正義の権力・社会は、労働者民衆の力で変えられるということを示しました。12月31日の集会には100万人が集まり、（右上写真）昨年は、のべ1000万の人がデモに参加しました。

世界中でトランプ米次期大統領の動向が注目されていますが、1月20日の大統領就任式にはワシントンで100万人規模の反トランプデモが予定されています。

全世界で始まる労働者民衆の巨万の決起に続き、沖大からも反戦ストライキを闘おう！ 沖縄全島ゼネストを切り

オスプレイ撤退を



名護市で緊急抗議集会

名護市で緊急抗議集会が開催されました。多くの市民が参加し、パラシュート降下による抗議を行いました。主な要求は、オスプレイの撤退と、沖縄の平和と安全を守ることでした。この抗議は、沖縄の住民たちの怒りの声として、世界に響いています。

県民の怒り頂点



プロダ

不服申し立て却下弾劾！ 仲地学長体制を打倒しよう！

昨年12月27日、沖大・仲地博学長は、県内8大学の学長と共にオスプレイの飛行中止を政府に要請しました。

この仲地博の行動に現実を変えたいという真剣な思いや誠実さはあるでしょうか？

沖大・仲地学長体制は、学生のビラまきや集会を禁止し、学生が立ち上ることを徹底的に弾圧してきました。昨年末には、赤嶺委員長の処分撤回を求める不服申し立てを却下しました。沖大生の参加や投票で打ち抜かれた反戦集会や学生自治会選挙を「許可なき集会」「修学妨害」といって処分しているのです。

拳句の果てには、オスプレイの配備を前提にした高江ヘリパッド建設を容認するという翁長知事の裏切りを擁護し、全県民に「理解しろ」迫っています。（右記事参照）

ウソとペテンにまみれているのが仲地学長体制です。

現実を変える力は、学生・労働者が現場から闘いに立ち上がることにあります。

電通での過労自殺問題でも、同じことが言えます。再発防止として厚生労働省が月80時間以上の残業をさせた企業の名前を公表するとしていますが、過労自殺した女性は、労働組合幹部が会社と癒着する中で、月100時間を越える残業をしながら「69.9時間」などと残業時間をごまかすよう強いられてきました。

仲地学長体制に象徴される「労働者・学生の味方」のような顔をして安倍政権の支配を支えきた連中を打倒し、巨大なゼネストの闘いをまきおこそう！

沖大生の決起が巨大なゼネスト切り開く！

昨年、韓国では、学問を金儲けにする大学政策に反対し、梨花女子大とソウル大の学生がキャンパス占拠闘争を闘いました。この闘いが2ヶ月で全国に拡大し、110大学でストライキが闘われ、巨万のデモの牽引役になりました。

沖大生が今の沖大の現状に怒り、「大学はこんな場所じゃないはずだ」とストライキに決起する時、その闘いは必ず多くの人の心を掴み、沖縄全土に拡大するはずです。全島ゼネストを切り開き、オスプレイ撤退・全基地撤去を実現しましょう！ 全国学生の先頭で第2波全学ストへ向かって処分撤回を闘う京大生と心を一つに闘おう！

奪われてたまるか！ 避難 いのち 子どもの未来

3.11反原発福島行動'17

〈日時〉 3月11日(土)13時～ ※12時開場 ※15時デモ出発

〈場所〉 郡山市 開成山・野外音楽堂

〈呼びかけ〉 3・11反原発福島行動実行委員会

〈メール〉 3.11fukushimaaction@gmail.com

仲地博高江ヘリパッド反対署名



翁長雄志知事の基本姿勢は日米安保を是認し、米軍基地も一定の範囲で容認するが、過重な基地負担は拒否するというものだ。見えてハリパッド建設容認と同時に、辺野古新基地建設容認との間に、

仲地博の反対も明確にしたことが重要で、反対と容認の線引きをした

保守の知事とし

全ての米軍基地に反対するのでではなく、認められるべきのものとこれを示し、国にメッセージを送ったのだろう。ハリパッド建設の容認と辺野古の新基地建設反対をセットで理解することが必要だ。

仲地博沖大学長



のちに110大学でのストライキ決起を呼び起こした
梨花女子大でのキャンパス占拠闘争（昨年7月）



昨年12月12日、京大4学生の
処分撤回を求める京大大会に
に参加した赤嶺委員長

